

議会運営委員会会議録（要旨）

日 時	令和4年3月10日（木） 午後3時45分～午後4時03分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	委員長 なかじま和代 副委員長 ささせ順子 委 員 大島令子 岡崎つよし 川合保生 富田えいじ 野村ひろし 山田けんたろう
職務のため出席した者の職氏名	議 長 伊藤祐司 委員外議員 山田かずひこ わたなべさつ子 事務局長 水野敬久 課長 福岡弘恵 係長 吉田菜穂子

1 あいさつ 議長

2 議題

(1) 令和4年第1回長久手市議会定例会について

ア 議員提出議案について

＜説明：ささせ議員説明＞

- ・ 決議案第1号ロシアのウクライナ侵略を非難する決議について、長久手市議会としてロシアのウクライナ侵略を非難する必要があることから提出する。
- ・ 決議案の「非核・平和都市宣言」の中黒は削除する。

（委員長） 何か意見はあるか。

（委員） 以前、ウイグル問題についての請願の紹介議員となった時に、請願に反対の議員の方から様々な意見があり、その内容が今回の決議案に盛り込まれているが整合性はつくのか。

（委員） ウイグル問題の請願については、ジェノサイドなどの情報がウイグル協会からであった。今回はロシアがウクライナに侵攻している事実が報道等で客観的に確認できる。ウイグル問題の請願については、オリンピックにも反対とあり違和感があった。

（委員長） ウイグル問題の請願についての請願者の説明は、外交的オリンピックには反対ということであった。

（委員） 共産党の県の委員会から党の中央委員会に確認したところ、ウイグル問題の請願については全国で提出された意見書等の内容とは異なっていたことから賛同できなかった。今回も党の中央委員会の方針に沿って賛同する判断をし

た。

(委員) ウイグル問題とロシアのウクライナ侵略とは違う。

(委員) ウイグル問題とは大きく違う。ロシアが他国のウクライナに攻め込んだことは戦争であり、ウイグル問題は中国の内政干渉問題である。中国が台湾に攻め込んだ場合は同じように議会として対応する必要がある。

(委員長) 決議案については、委員会付託省略としてよいか。

<異議なし>

イ 議事日程（第5号）について

<説明：事務局>

日程第1 諸般の報告（決議案の配付）

日程第2 一般質問（個人質問）

日程第3 決議案第1号（議案の上程、説明、質疑、討論採決）

(委員長) 説明のとおり日程を変更してよいか。

<異議なし>

3 その他

(委員) 決議書をロシア大使館あてに送るなどしてはどうか。

(委員長) 意見書ではないため、長久手市議会の意思表示として報道機関やホームページに公表し周知する予定であるが他に意見はあるか。

(委員) 長久手市議会が決議したことが重要であり、ロシア大使館へ送る必要はない。

(委員) 長久手市長としてどうするか聞いていることがあれば教えてほしい。

(議長) 現段階の案として市長のメッセージを出すこと、また、メッセージをどこかへ送るのではなく市長としての考えを市民等対外的に示し、報道機関へ提供することは聞いている。議会も同じような措置でよいかと思う。

(委員長) 長久手市議会として決議を周知することにとどめることでよいか。

<異議なし>

(議長) 決議の文案には、日本政府においては迅速かつ厳正な対処を強く求めるとあり、ロシア大使館に送ることは違うのではないかと思うためご了承願いたい。

次回は令和4年3月22日（火）午前10時

以上で議会運営委員会を終了する。